環境ボランティアサークル亀の子隊

渥美半島 西の浜クリーンアップ活動 2020年12月20日(日) 10:00~11:00

L ポイントあたりの漁



海はすべての命の源です。 私たちは、 大昔の人たちのように もっともっと 海を大切にしなければ ならないと思います。 そして、 21世紀に生きる私たちは きれいな海を守っていきたいと



『この活動は一般財団法人セブン - イレブン 記念財団の助成を受けています。』

環境ボランティアサークル**亀の子隊**

連絡先090 9123 7983





















重の子勿ラス

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信 NO. 233 2020年11月20日号

NO. 233 2020年11月20日号 発行責任 亀の子隊事務局

引る引る谷地域からの参加がありました

11月とは思えない好転の中での活動となりました。浜で偶然出会った新城市の家族の参加を始め、今回は、様々なところからの参加者がいました。岐阜・桑名・岩倉・清須・豊川・豊橋とこれまでも参加してくれたこと

2020年11月15日 参加者数 68名 ゴミの総重量 190Kg





がある人たちが知り合いを連れてきてくれています。伊勢湾上流域から時間をかけてクリーンアップに来てくれる人が増えているのは「きれいな海を守る心」が広がっているようでうれしく思います。





活動範囲が狭く、そんなに多くなかったゴミは、見事に消え、浜はきれいになりました。驚くようなゴミもありましたが、流木も大半片付きました。

しかし、ゴミの中には驚くようなものもありました。ボーリングの玉と冷



蔵庫の扉です。ボーリングの玉は初めて見ます。いつ頃海に捨てられた(流された)のでしょうか。

これからの季節、季節風が強くなり海が荒れます。そして、海は、海中に漂うゴミを吐き出します。それは、海がきれいになる季節だということです。人の手によって捨てられたもの、大雨で流されたもの、海にゴミが出る理由はこのどちらかです。

そのゴミを吐き出し、きれいになるのです。大勢の人の力が必要です。

水族館見常会



10月31日 海の環境を学ぶ会として水族館見学会を実施しました。参加者25人。今回は、碧南海浜水族館に行きました。昨年度リニューアルしたということで、いろいろな工夫が見られました。小さな水族館ですが、十分楽しむことができました。淡水魚のコーナーもあり、海だけでなく、川や池の生き物の展示もありました。科学館の2階には、「森が海を作る」という

映像や海の環境を守るためのヒントを遊びながら学べるようになっていました。外に作られたビオトープも春から夏は生き物の姿がたくさん見られそうです。